

～ モーニング・ミーティングで話題に上がったこと ～

令和6年6月6日(木)8:20～ 校長室

⑩…保護者の発言 ⑪…学校職員の発言

■ 5学年の米作り体験について

- ⑩ 今年度は、手植えだけでなく田植え機の体験もさせた。子供たちは、大変喜んで作業していた。
- ⑪ 農業離れの歯止めにつながる貴重な体験。幼少の頃から触れることで一次産業の裾野を広げられる。
- ⑩ 今年度は、児童が収穫した米を使って、11月の芋煮会で収穫祭のようなことを行いたい。
- ⑩ 田植えと収穫体験だけではなく、途中の生育調査や圃場の生態系調査などの学習も可能ではないか。

■ イベントの企画について

- ⑩ 本校には、中学校でイメージするような、いわゆる「文化祭」はない。収穫祭と抱き合わせで、子供たちの発表の場や、アトラクション、販売などを企画できないか。
- ⑪ スケジュール的に児童生徒会行事で新たな行事を行うのは難しい。応援団の企画で、文化学習発表会とは重ならない内容を検討してもらえたら、子供たちに経験の幅を広げさせ、今後の自発的な取組につながっていくのではないか。
- ⑩ 地域との共生も大切。公民館等で行っている企画も尊重し、そこに子供たちが参加するよう促す。太鼓や吹奏楽部、有志のダンス等の発表も可能ではないか。
- ⑩ 4地区が集まって合同実施できたら、更によいのではないか。
- ⑪ 今年、一気に大きな行事として企画するのは難しいかもしれないが、応援団でできそうなことから企画してもらえたらありがたい。

■ 文化学習発表会について

- ⑩ 今年度の文化学習発表会の開催時期が、昨年より大分早まったため、準備の時間が少なく、子供たちが有志発表に消極的。夏休みを挟んで準備できるとよい。
- ⑪ 今年度の取組を踏まえ、来年度の開催に向けて参考にする。
- ⑩ 前日祭、後夜祭を行うと聞いた。見学したい保護者もいるので、早めに周知してほしい。
- ⑪ 児童生徒会企画で、基本的には子供たち向けの内容。見学は可能だが、保護者の座席の用意は難しい。保護者が入るために子供たちの座席が密な状態になることは避けたい。
- ⑩ リハーサルの様子を撮影して流すことなどで対応可能では。
- ⑪ 撮影したものを保護者に公開する方法を考えていく。

■ 運動会について

- ⑩ 昨年度の午前開催の運動会は、とても慌ただしかった。
- ⑪ 昨今の気象状況、参加人数、9学年までの幅広い発達段階を考えると、正午までが限界かと感じる。
- ⑩ 徒競走の入場を複数学年同時に行うなどの工夫で、時間を短縮できる場所もあるのでは。
- ⑩ 会場の片付けまで協力すると、子供たちの下校が13時を過ぎる。子供たちの体調維持のためにも、運動会途中で、軽食を取る時間を設けることはできないか。
- ⑩ 徒競走前に名前を紹介してくれているが、会場が賑やかなので、アナウンスが聞こえづらい。
- ⑪ 校内で検討し、今年の運動会ですぐに実行できることは反映させていきたい。

■ その他

- ④ 4地区それぞれの行事と学校の予定をリンクさせたカレンダーがあると便利なのではないか。
- ④ 作成に向けて前向きに検討していく。
- ④ 休日にテニスコートを借りて自主練習をすることはできないか。
- ④ 体育館の貸出と同様に、個人ではなく、何らかの団体として「学校施設開放」の手続きを行う必要がある。担当は、市の生涯学習課。不明点は、校内の担当である三嶋教頭へ。

参加者 11名（保護者7名、学校職員4名）

ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。大変有意義な時間となりました。
次回は9月5日（木）を予定しております。8時20分から行いますので、どうぞご来校ください。